

**タケシールC8-N3工法 平場部**

工 程	使 用 材 料	使 用 量	方 法	作 業 間 隔
下地処理			下地を洗浄し、十分に乾燥 必要に応じ、カチオンフィルターにて下地調整	
プライマー塗布	タケシールNo.400°プライマー	0.3kg/m <sup>2</sup>	タケシールNo.400°プライマーをローラー・刷毛で塗布	4時間以上 24時間以内
通気緩衝シート貼り	Aシート	1.05m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup>	Aシートを貼り付け、転圧ローラーで十分に圧着	直ちに
シート重ね合わせ処理	Aラップテープ° Aエンドテープ° A補強クロステープ°		Aシート長辺重ね部及び短辺突き合わせ部にAラップテープ°を貼り付け、A補強クロステープ°を上には貼り付け 末端部にはAエンドテープ°を貼り付け	直ちに
脱気筒設置	タモ ステンレス脱気筒	1箇所/ 30~50m <sup>2</sup>	所定の場所にタモ ステンレス脱気筒を設置	直ちに
ウレタン防水材料塗布1回目	タケシール1液NEO	2.1kg/m <sup>2</sup>	タケシール1液NEOをコテ、ヘラ、ローラー、刷毛等で塗布	24時間以上 3日以内
ウレタン防水材料塗布2回目	タケシール1液NEO	2.1kg/m <sup>2</sup>	タケシール1液NEOをコテ、ヘラ、ローラー、刷毛等で塗布	24時間以上 3日以内
トップコート塗布	タケシール#3000トップコート	0.2kg/m <sup>2</sup>	タケシール#3000トップコートのA液とB液を1:1の重量比で混合した塗布液をローラー・刷毛等で塗布	養生時間 7時間以上
設計膜厚		3.0mm		

※作業間隔は気温20℃晴天時の場合のもの

※タケシールNo.400°プライマーに替えて、タケシールE-500°プライマー或いはタケシールAE-211°プライマーを使用してもよい

※タケシール1液NEOに対するたれ止めM添加量の目安は下表の通り

季節	たれ止めM添加量	18kg 缶の場合	10kg 缶の場合
夏期	5%	900g	500g
冬期	3%	540g	300g

**立上り部**

**立上り部は  
タケシールC4-N3T工法**

